



## 『地方史のつむぎ方』

北海道を中心に

山本竜也

YAMAMOTO TATSUYA



# 『地方史のつむぎ方』 北海道を中心に』

刊行記念トークイベント

## 紀伊國屋書店 札幌本店

(札幌市中央区北5条西5丁目7 s apporo55)

1階 インナーガーデン

2024年4月27日(土)

14:00 ~ 16:00

13:30 開場

入場無料 (事前登録不要)

紀伊國屋書店イベント紹介ページ→



# 地方史のつむぎ方

調べ、聞き、書き、出版する

山本竜也

YAMAMOTO TATSUYA

フルタイムでの勤務のかたわら、『寿都歴史写真集』シリーズや『南後志に生きる』等で北海道内の地方の歴史調査・公表に取り組んできた山本竜也が、24人の地方史家の手法を取材し、さらには自らの方法論も存分に盛り込んだ1月発売の新著『地方史のつむぎ方』のエッセンスを語るトークイベント。参加者からの質問にも答えます。郷土史調査を始めたい人には勿論、執筆活動、はたまた先祖探しや図書館巡りにも役立つ、9冊もの自費刊行経験に基づくノウハウを伝授するとともに、取材した個性的な研究者も紹介。魅力的で広大な「地方史」の世界を語ります。

質問は事前にメールでも受け付けます。

[event0427@shogaku.com](mailto:event0427@shogaku.com)

質問メールは右のQRコードからも→



山本竜也 (やまもと・たつや) 1976年(昭和51)大阪府生まれ。大阪大学理学部物理学科卒、北海道大学大学院地球環境科学研究科修士課程修了(雪氷学)。2003年(平成15)に気象庁に入庁後、東北・北海道各地を移り住む。仕事のかたわら地方史や個人史を題材に文章を書き続けている。『寿都五十話』で、第17回日本自費出版文化賞地域文化部門賞を受賞。札幌市在住。

主要著作『寿都歴史写真集 明治二十四年～昭和二十年』(2018)、『南後志—寿都・島牧・黒松内—に生きる』(2016)ほか